

【グローバルコミュニケーション研究センターより】
2016年度 TLPロシア語ロシア研修プログラム募集要領

トライリンガル・プログラム（TLP）ではプログラムの一環として、2017年2月下旬から3月中旬までのなかで8日間程度のロシア語研修を、ロシア連邦モスクワ市およびサンクト＝ペテルブルグ市にて行う予定です。

このプログラムはロシア語の特訓とロシア社会のよりよい理解のために行われるもので、資格を持つ学生諸君に奮って応募していただきたいと思います。

つきましては下記の要領で選抜を行います。

- (1) 資格：今年度、ロシア語を初修外国語として履修している者。
- (2) 選抜方法：平常点（出欠や遅刻の状況など）、下記の試験の結果、面接による。
- (3) 筆記試験： 11月28日（月曜）、30日（水曜）6限（108教室）。
試験範囲は、共通教科書の17課までとする。（主として作文問題）
- (4) 試験に基づき第一次候補者を選抜し、メールで連絡する。その後の面接でもって最終的に決定する。なお、面接ではロシア語でのインタビューも含む。
- (5) 希望する者でパスポート（旅券）を持っていない者は、選抜の結果にかかわらず、出来るだけ早めに取得しておくこと。
- (6) 希望者は11月25日23時までに渡邊日日 prestissimo.ma.non.troppo@gmail.com までメールすること。（応募メールには氏名、生年月日、学生証番号を記入すること。）
応募者に対しては、確認の返信メールを送ります。返信メールは選抜試験の受験票となりますので、選抜試験当日それをA4用紙に印刷して学生証と共に持参してください。

なお、10名前後を研修対象者とし、奨学金を支給します（詳細についてはロシア語教員に尋ねること）。

また、試験会場、合格者発表などについてはU-Task（お知らせ）に掲載するので、注意して見ておくこと。

2016年11月15日
教養学部ロシア語部会